

令和 6 年 5 月 2 1 日

榛東村教育委員会
教育長 須永 光明 様

榛東村立幼稚園あり方検討委員会
委員長 北澤 明子

榛東村立幼稚園の今後のあり方について（答申）

検討委員会における審議の結果、現在の村立北幼稚園及び南幼稚園は統合し、新たに魅力ある村立幼稚園を1園開設するべきであり、新たな園舎は現在の北幼稚園を利用することが適切であるという結論に至りました。その理由は、次の4点です。

1. 少子化により、幼稚園就園児数のさらなる減少が今後も予測されること。
2. 魅力ある幼稚園となるためには、教育効果が高まる適正な学級規模を維持する必要があること。
3. 村立幼稚園及び村内の民間保育施設は、継続的で安定した経営が図られ、未就学児童の就園施設として共存していくべきであること。
4. 新たな村立幼稚園として利用する施設は、保護者及び保育者への聞き取り結果を踏まえ、「子どもの視点」「保育者の視点」「保護者の視点」「管理者の視点」の4点から検討されるべきであること。

なお、答申に当たっては、村立幼稚園のよさを生かして深化・発展させ、保護者や地域に愛される魅力ある幼稚園とすべく、別紙のとおり、8点の付帯意見を提言します。